

担当編集委員 マニュアル

1	ログイン方法とメインメニューの見方	2
1-1	ログイン	2
1-2	メインメニュー	2
1-3	フォルダと有効なリンク	3
1-4	アクションリンク	4
2	査読者を打診・依頼する	5
2-1	査読者を検索する	5
2-2	検索結果を確認する	10
2-3	査読打診または査読依頼メールを送信する	11
3	代替査読者について	12
3-1	代替査読者の昇格順を変更する	12
3-2	さ 査読者 — 代替査読者のリンク(関連付け)	13
4	査読者への督促	15
5	査読の差し戻し	17
6	査読打診・査読依頼の取消し	19
7	査読打診・査読依頼の打ち切り	20
8	審査報告	22
8-1	査読者の査読結果を確認する	22
8-2	審査票を作成する	24
8-3	<ul><li>添付ファイルの操作</li></ul>	28
9	審査が完了した投稿	32
10	担当打診に回答する(担当打診機能を利用しているジャーナルのみ).	33

当システムの表示および動作は、アメリカ東海岸時間(EST)です。

バージョンアップ等により、画面に若干の変更が生じる可能性がございます。

# 1 ログイン方法とメインメニューの見方

#### 1-1 ログイン

Editorial Manager(以下、EM)で投稿を審査するには、編集者としてログインします。

### ◆ ログイン画面



# 1-2 メインメニュー

ログインをすると、編集者のメインメニューが表示されます。

◆ メインメニューの構成(次ページに続きます)



### ◆ メインメニューの構成(続き)



### 1-3 フォルダと有効なリンク

フォルダとは、5 つの分類のうち、2 「検索」6 「管理者機能」以外の分類の中にある文字列をさします。 該当する投稿があると、フォルダ名にリンクが貼られます。(画面抜粋)



有効なリンクをクリックすると、該当する投稿が一覧で表示されます。

例:「新規の担当投稿」フォルダ



### 1-4 アクションリンク



審査に必要な操作は、各投稿の「アクション」内のリンク(アクションリンク)から実施します。アクションリンクは、フォルダに応じて表示内容が異なります。

担当編集委員が主に使用するアクションリンクは、下表の通りです。

アクションリンク名	内容
PDF を表示	投稿の審査用 PDF をダウンロードします。
詳細情報	投稿の詳細を確認します。
	標題や抄録のほか、共著者情報や、アサインされた編集者・査読者も確認でき
	ます。
履歴	ステータス履歴や連絡履歴を表示します。
	連絡履歴では、すでに送信されたメールを再送することができます。
ファイル一覧	著者がその版でアップロードした個々の元ファイルを確認します。
查読打診	査読者への査読打診・依頼を行います。
	(p.5「2 査読者を打診・依頼する」)
分野の設定	投稿の専門分野を追加・修正します。
添付ファイルを表示	査読者や他の編集者が、投稿に関連してアップロードしたファイルを表示しま
	す。(p.26「添付ファイルの操作」)
	このアクションリンクは、添付ファイルがある場合のみ表示されます。
査読・審査結果を表示	査読・審査コメントを表示します。
	(p.20「査読者の査読結果を確認する」)
審査報告	審査票を作成します。(p.22「審査票を作成する」)
メールを送信	事務局や査読者宛のメールを送信します。

「アクション」が次のように表示された場合は、「アクションリンク」にマウスポインタを合わせると 作業メニューが表示されます。(○で示したボタンをクリックすると、上図と同じ表示になります。)



#### 2-1 査読者を検索する

新たに担当となった投稿は、「新規の担当投稿」フォルダに入ります。



### 新規の担当依頼投稿」画面



# ◆ 「査読者選定」画面



### ◆ 検索方法 1: 査読者を検索(査読者全体から検索)

姓名や組織名、メールアドレスなどから検索します。



#### ◆ 未登録の査読者に査読を依頼する場合

相応しいと思われる査読者が未登録の場合は、ジャーナルの設定により以下のいずれかの対応をします。

### 1. 事務局に未登録査読者の追加を依頼する

「査読者選定」画面左の「未登録査読者の追加依頼」をクリックし、追加依頼メールを編集・送信します。 メールの本文に、追加したい査読者の情報を入力してください。



#### 2. 新規査読者を登録する

編集者自身で査読者の新規登録を行います。

詳しい操作方法は別紙「新規ユーザ登録の操作方法」をご参照ください。

### ◆ 検索方法 2: 分野の合致で検索

著者が投稿時に入力した投稿の専門分野と合致する専門分野を持つ査読者を検索します。



### 検索結果画面



### ◆ 検索方法 3: 専門分野で検索

査読者の専門分野から査読者を検索します。



# ◆ 検索方法 4: お気に入り査読者で検索

あらかじめ設定した条件に該当する査読者を検索します。

検索条件の設定は、「査読者選定」画面左の「お気に入り査読者検索の設定」より行います。



お気に入り査読者検索		
リストから以下を除外する:		
☑ 著者と同一の組織に所属する査読者		
☑ 著者と同一の市区町村の査読者		
今日から 0 日間不在の査読者		
担当中の投稿が3 以上の査読者	リストが	から以下を除外する
分野の合致数が2 より少ない査読者	<mark>検索に</mark>	含めたくない査読者の条件を設
32.72.40.2	一 <mark>定します</mark>	す。
査読者候補を以下の順序でソートする:	查読者	候補を以下の順序でソートする
1 ボードメンバーの査読者	<mark>検索条例</mark>	牛に対して、複数の査読者が該
2 投稿との分野合致数	<mark>当したり</mark>	場合のソート順を設定します。
3 査読中の投稿数	<mark>左側の</mark> 約	天印をクリックすると、順序が
4 査読の平均日数	<mark>入れ替れ</mark>	つります。
5 最終査読完了日		
6 平均査読評価点(平均点が高い順に表示)	設定後、	[OK]をクリックします。
7 総完了査読数(多い頃に表示)		
順序を更新		
キャンセル OK		

◆ 検索方法 5: 前回の査読者から検索 ※修正投稿のみ。修正投稿ではデフォルトの方法です。

前版で担当した査読者を検索します。



### 2-2 検索結果を確認する



各チェックボックスの意味は下記の通りです。

(ジャーナルの設定により、表示されない項目がある可能性があります)

打診: 査読者に査読を打診し、「受諾」か「辞退」を選択させます。

依頼: 査読者に「受諾」「辞退」の選択をさせずに、ただちに査読の依頼を行います。

代替:打診した査読者が辞退した場合などに備え、候補として登録します。 (p.12 参照)

提案:この投稿にアクセスできる他の編集者が査読者を推薦します。

※「提案」にチェックがある場合でも、打診/依頼をしなければ査読者はアサインされません。

#### ◆ 「査読者実績(打診受諾済み)」と「統計」

検索条件にヒットした査読者から、さらに査読者を絞り込む際の参考にご覧ください。

生読者実績 打診受話済み)		統計	
<b></b> 查読中:	1	最終查読打診日	Mar 16 2015 09:31PM
完了済み査読:	3	打診中:	1
查読依頼取り消し	2	受諾:	6
受諾後打ち切り	0	辞退:	0
最近の査読打診受諾日:	Apr 29 2015 09:18PM	打診取消し:	2
最近の査読完了日:	Oct 10 2014 04:48AM	打ち切り:	0
最近の査読打診辞退日:	-	全打診數:	9
担当平均日数:	0		
投稿の採点数:	74		
査読者の採点:	79.7		

### 2-3 査読打診または査読依頼メールを送信する

選択した査読者に対して、メールを送信します。

◆ 「査読者選定 - 確認とメールのカスタマイズ」画面(初回投稿時)



◆ 「査読者選定 - 確認とメールのカスタマイズ」画面(修正投稿時)



# 3 代替査読者について

査読打診した査読者が辞退した場合などに、代替査読者に設定した査読者を自動または手動で査読者に 昇格させることができます。

※機能の使用状況は、事務局にお問い合わせください。

#### 3-1 代替査読者の昇格順を変更する

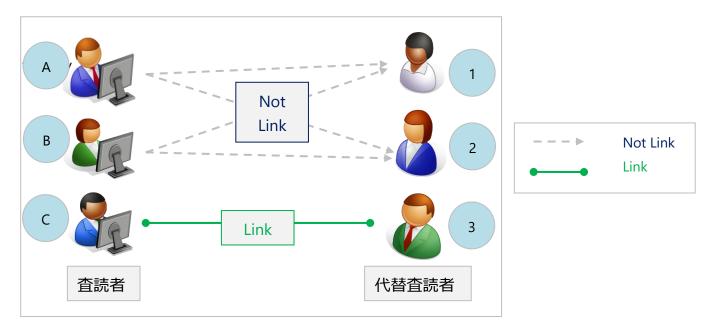
代替査読者の昇格順を変更するには、査読打診メールの送信後に査読者選定画面に戻ります。





# 3-2 査読者 - 代替査読者のリンク (関連付け)

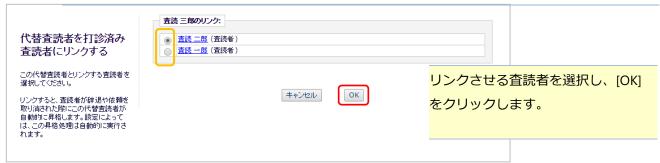
代替査読者の自動昇格機能を使用しているジャーナルでは、特定の査読差と代替査読者をリンクさせる と、打診した査読者が辞退した場合にリンクされた査読者が自動的に査読者に昇格します。 (下図)



- ・査読者 A, B のどちらか(あるいは両方)が打診を辞退すると、代替査読者 1,2 が自動的に査読者に昇格し、査読を打診されます。
- ・代替査読者3は、査読者Cが辞退した場合に限り査読者に昇格し、査読打診されます。

#### 

# ◆ 「代替査読者を打診済み査読者にリンクする」画面



# ◆ 「査読者選定」画面(リンク設定後)



リンクさせた査読者の下に代替査読者 が表示されます。

### ◆ 代替査読者の自動昇格機能利用していないとき

ジャーナル(または、論文種別)によっては、代替査読者を設定することはできても、自動昇格を許可していないことがあります。

自動昇格を許可していない場合は、「昇格」リンクより手動で査読者に昇格させる必要があります。



# 4 査読者への督促

査読打診への回答や査読報告の提出が遅れている査読者にリマインダメールを送信します。

※ ジャーナルによっては、ある条件に合致した場合にリマインダメールが自動配信されるよう設定されています。 リマインダメールを送信する前に、自動配信の有無や配信の条件などをご確認ください。



「管理者機能」欄の 「リマインダメール送信」をクリック します。

#### リマインダメールの送信

以下のリンクをクリックしてリマインダレボートを表示してください。リマインダメールを送信する対象を選択した後にメールの送信が可能です。

著者リマインダレポート

共著者リマインダレポート <u>修正投稿ステータスレポート</u> 修正投稿リマインダレポート

投稿依頼回答リマインダレポート投稿依頼 - 未回答依頼投稿ステータスレポート

**査読者リマインドレポート** 査読打診返答待ちレポート 査読者リマインダレポート

メインメニュー

「査読者リマインダレポート」から、 リマインダを選択します。

リマインダは次の2種類です。

#### 査読打診返答待ちレポート

査読打診に未回答の査読者にリマイン ダを送信します。

#### 査読者リマインダレポート

査読報告の提出が遅れている査読者に リマインダを送信します。

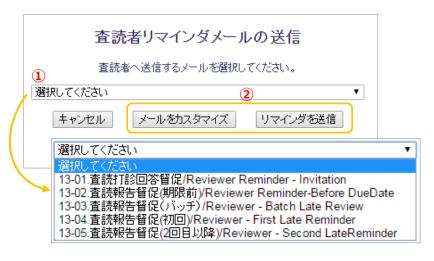
◆ 例: 査読打診返答待ちレポート(査読打診への回答がない査読者)

# 

※査読者リマインダレポートも、リマインダメール送信までの操作手順は同じです。

#### 検索条件に該当した査読者が一覧で表示されます。





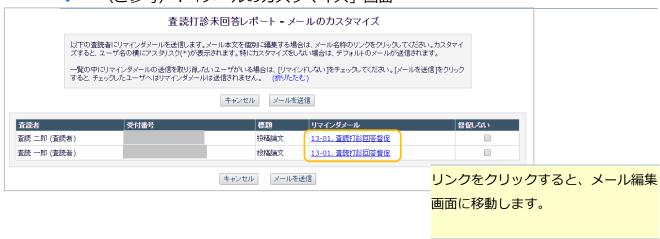
- プルダウンリストから、送信する メールテンプレートを選択します。
- ② 以下のいずれかをクリックします。メールをカスタマイズ

「メールのカスタマイズ」画面(下図) に遷移します。前画面で選択した送信 先の確認や、メールのカスタマイズを 行います。

#### リマインダを送信

選択したメールをすぐに送信します。

### ◆ (ご参考):「メールのカスタマイズ」画面



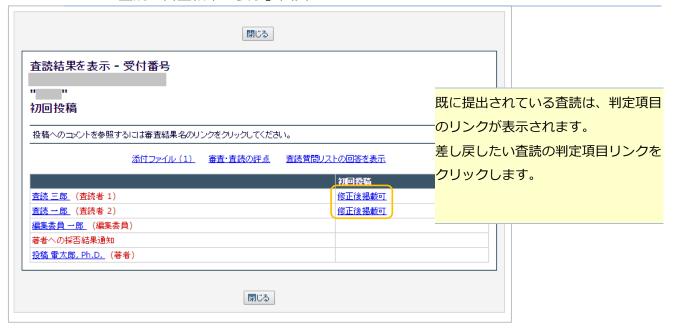
### 5 査読の差し戻し

一度提出された査読に不備があった場合や、査読者が査読内容の修正を希望した場合などに、査読報告を差し戻すことができます。



「審査・査読結果を表示」をクリック します。

# ◆ 「査読・審査結果を表示」画面



#### ◆ 査読報告内容画面





査読を差し戻す査読者にメールを送信 します。

メールを送信しない場合は、「メール を送信しない」にチェックを入れ、 「確認してメールを送信」をクリック します。

# 6 査読打診・査読依頼の取消し

必要に応じて、査読打診または査読依頼を取消すことができます。



投稿のアクションリンク「査読打診」 をクリックします。



### 7 査読打診・査読依頼の打ち切り

査読打診・査読依頼の取下げには、「取消し」のほかに「打ち切り」があります。

「取消し」はなんらかの事情があって査読打診または査読依頼を取消さねばならない場合を想定しているのに対し、「打ち切り」はリマインダメールを送信しても対応が見られないなど、査読者の対応が が 大しくないと判断された場合を想定した機能です。

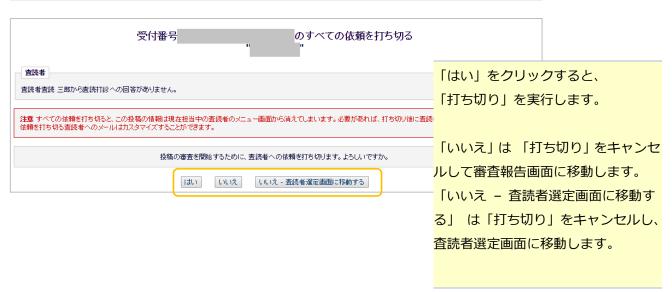
そのため、「取消し」に比べて厳しい対応と位置付けることができます。

※ 査読者への対応方針は、ジャーナルにより異なります。事務局にお問い合わせください。



投稿のアクションリンク「審査報告」 をクリックします。





# 前画面で「はい」を選択すると、「担当打ち切り - メールのカスタマイズ」画面に遷移します。



取消す査読者にメールを送信します。 メールを送信しない場合は、「メール を送信せずに打ち切り」をクリックし ます。

#### ※ ご注意 ※

送信後、取り消された査読者は該当の 投稿にアクセスできなくなります。

### 8 審査報告

必要査読数を満たした投稿は、「規定査読数提出済みの投稿」フォルダに入ります。 査読結果をもとに、審査報告を行います。

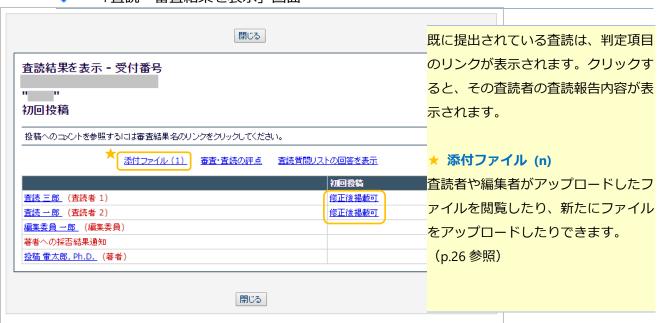
### 8-1 査読者の査読結果を確認する



「規定査読数提出済みの投稿」を クリックします。



#### ◆ 「査読・審査結果を表示」画面



### ◆ 査読報告内容画面



### 以下は、査読報告内容画面に表示される項目です。

※ジャーナルの設定により、表示されないものもあります。

No.	項目名	説明
1	査読結果	査読者が選択した判定結果です。
2	投稿の採点数	査読者による投稿の採点で、1-100 点で表示されます。
3	査読の評価	必要に応じて、この査読に対する評価を入力することができます。
4	評価項目	査読者による項目別の評点です。
5	査読判定項目	査読者への質問項目とその回答です。
6	編集委員へのコメント	編集委員会に宛てた査読者のコメントです。著者には通知されません。
7	著者へのコメント	著者に宛てた査読者のコメントです。著者に通知されます。
8	添付ファイル	査読者が添付ファイルをアップロードしている場合に表示されます。
		(p.26 参照)

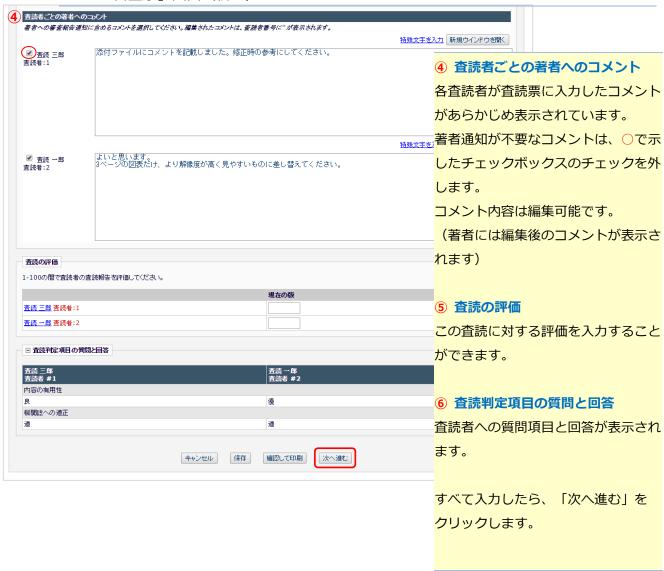
### 8-2 審査票を作成する



# ◆ 「審査票」画面(次ページに続きます)



# ◆ 「審査票」画面(続き)



### ◆ 著者コメントを1つのボックスに集約している場合

ジャーナルの設定により、各査読者から著者へのコメントが1つのボックスに集約されている場合があります。そのときは、編集者から著者へのコメントも査読者と同じボックスに入力します。

# 

### ◆ 審査票確認画面(採否通知は行わず、審査結果のみ登録する場合)

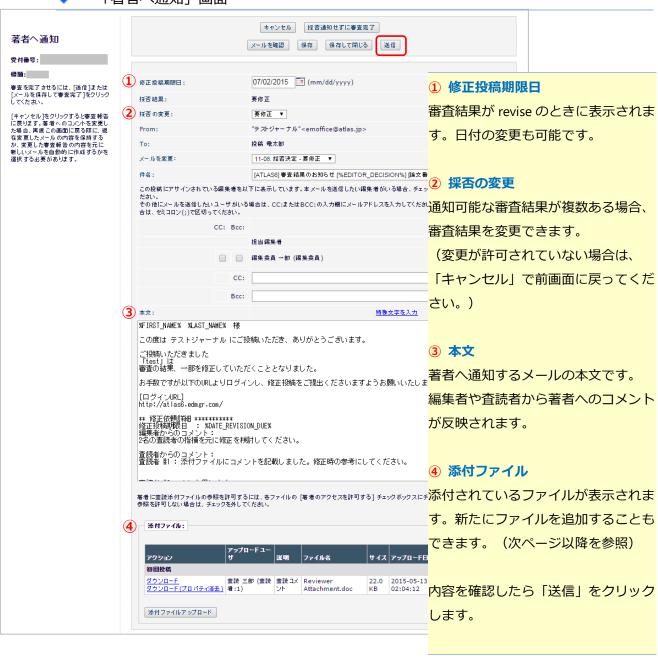


審査報告	受付番号 の審査が完了しました。 関係者にメールを送信しました。
	規定査読数提出済みの投稿に戻る メインメニューに戻る

# ◆ 審査票確認画面(担当編集委員が著者に採否通知を行う場合)



### ◆ 「著者へ通知」画面





### 8-3 添付ファイルの操作

査読者や、担当編集委員自身が投稿に関する添付ファイルをアップロードしている場合、次の画面から 確認することができます。

# ◆ 「査読・審査結果を表示」画面



# ◆ 審査票画面



### ◆ 「詳細情報」画面



# ◆ 「著者へ通知」画面

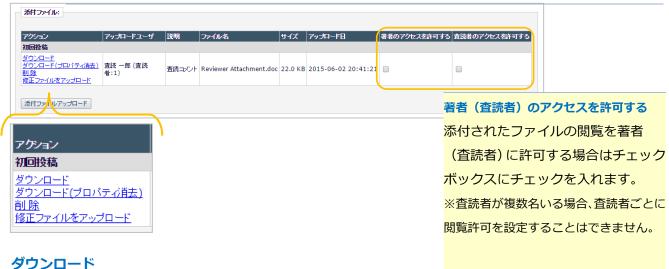


### ◆ 新たな添付ファイルをアップロードする





### ◆ アップロード済みファイルに対する操作



アンノロート

査読者・編集者がアップロードしたファイルをそのままダウンロードします。

### ダウンロード(プロパティ消去)

プロパティが消去したファイルをダウンロードします。査読者が添付したファイルに修正を加え、 システム外で著者に渡す場合などに使用します。

#### 削除

添付ファイルを削除します。

#### 修正ファイルをアップロード

査読者・編集者が添付したファイルに修正を加えたファイルを追加アップロードします。 (次ページ参照)

# ◆ 【重要】ファイルアップロード時のご注意

- ・アップロードしたファイルのプロパティ情報は、Microsoft 社の Office 製品と PDF に限り、自動的に 削除されます。それ以外の製品を使用する場合は、プロパティをあらかじめ削除してください。 「ダウンロード(プロパティ消去)」リンクからプロパティを削除できるのも、上記のファイルです。
- ・アップロードするファイルのファイル名に全角文字が含まれる場合、アップロード後にファイル名が「renamed 任意の英数字」に変更されます。ご注意ください。

# ◆ 修正ファイルのアップロード



修正したファイルの下に、アップロードしたファイルが追加されます。 オリジナルファイルへの上書きはされません。



のアップロードと同じです。

# 9 審査が完了した投稿

審査報告を提出した投稿は、「審査・採否決定済みの投稿」フォルダより確認できます。



- ① **審査報告済みの担当投稿** 審査票を提出した投稿が入ります。
- ② 最終確定済みの担当投稿 審査が完了し、最終確定が設定された 投稿が入ります。

# ◆ 「審査報告済みの担当投稿」画面



審査結果を著者に通知済みであれば、 リンクから通知内容を閲覧できます。

# ◆ 「最終確定済みの担当投稿」フォルダ



最終確定した項目です。

# 10 担当打診に回答する(担当打診機能を利用しているジャーナルのみ)

担当を打診された投稿は、「担当を打診された新規投稿」フォルダに入ります。



# ◆ 「新規担当打診」画面



# ◆ 「依頼を受諾する」をクリックした場合



# ◆ 「依頼を辞退する」をクリックした場合

担当中の投稿(1)

編集者への新規ダイレクト投稿 (0) 担当を打診された新規が (0) 新規の担当投稿 (1) 規定査読数提出済みの投稿 (0) 規定査読数に満たない投稿 (0) 査読が遅延している投稿 (0)

